

# 東海第二原発の 再稼働を許さない

## 11.18首都圏大集会

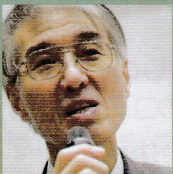
日本教育会館3F 一ツ橋ホール

岸田政権は、福島原発事故の反省もせず、被災者の苦難苦境を無視した棄民政策を続け、原発を最大限活用する推進政策を強行しようとしています。

東海第二原発の再稼働を止めるために、署名やアピール行動などの反対活動にみんなで取り組みましょう。

誰もが安心して暮らせる世の中にするために、  
本集会への参加を心からお願い申し上げます。

### いのちを守ろう 笑顔を守ろう



**小出裕章** 原子核工学博士  
福島原発事故は終わっていません  
原発は即刻廃止すべきです

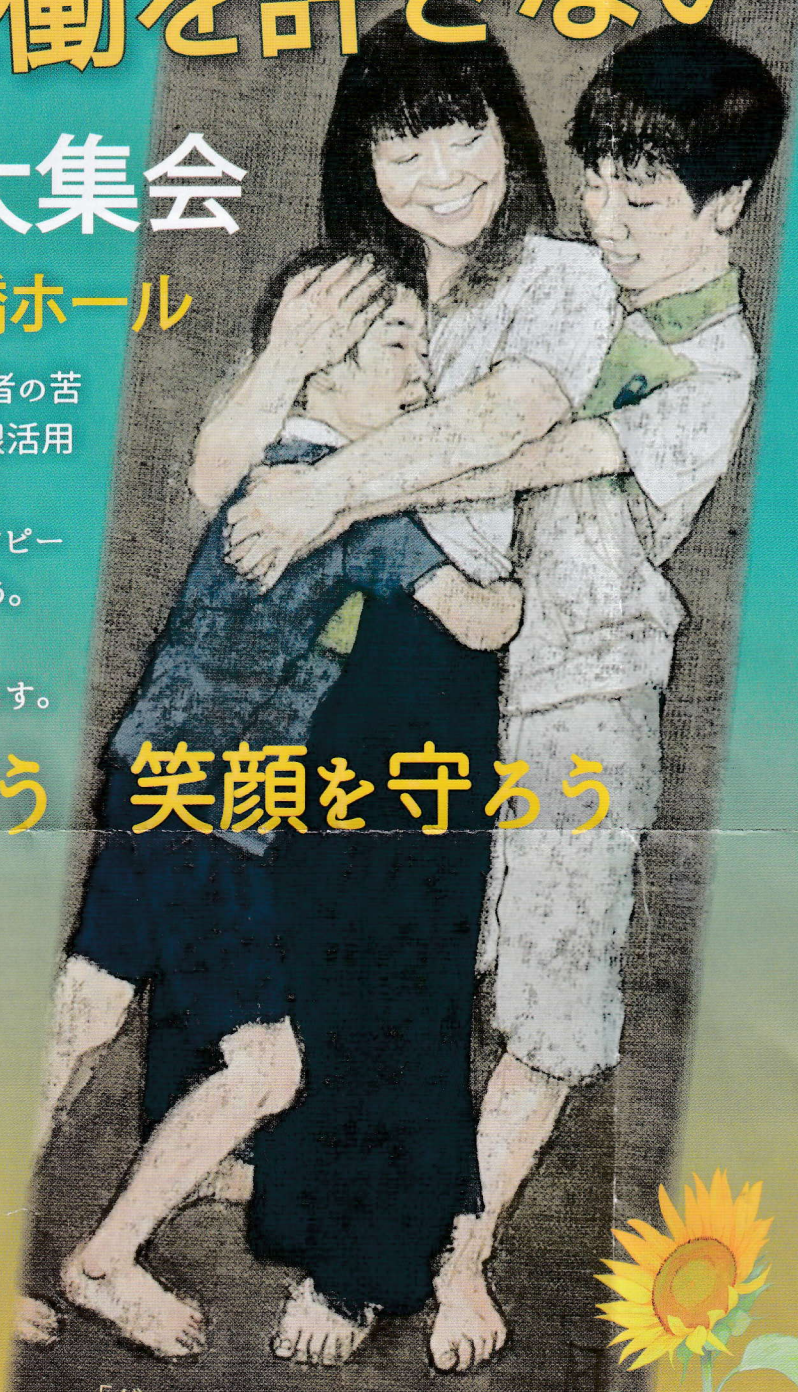


**鴨下美和** 福島原発被害東京訴訟原告  
原発事故は国の責任です。  
原告が語る被害と理不尽



**村上達也** 前東海村村長  
避難計画すら立てられない中での原  
発再稼働の荒波にどう向き合うか

東海第2原発差止訴訟団報告



「ダキシメルオモイ」 小林 憲明

主催：とめよう！東海第二原発首都圏連絡会

車イス対応10台 手話通訳あり 定員802名

# 11月18日(土) 開場 13:00 13:30~16:00

前売り参加券 800円  
当日券 1,000円  
学生 500円  
高校生以下の子ども  
障害者 / 無料

集会終了後 原発いらない！神田デモ行進

問合せ先 とめよう！東海第二原発首都圏連絡 <https://stoptokai2-shutoken.jimdofree.com>

〒101-0061 千代田区神田三崎町 3-1-1 高橋セーフビル1F たんぼぼ舎気付

電話：070-6650-5549 : 03-3238-9035 : (志田) 090-9309-6722

FAX:03-3238-0797 E-mail : stoptokai2.shutoken@gmail.com

カンパをお願いします。ゆうちょ銀行：11330-18157531 : クボキヨタカ





# とめよう!首都圏の老朽原発



## 講師プロフィール

### 小出裕章氏

東京生まれ。元京都大学原子炉実験所助教、原子核工学者。原子力平和利用に夢を抱き東北大学工学部原子核工学科に入学。原子力の危険性に気づき、放射線被害を受ける住民側に立ち活動を続ける。国と東電の収束工程シナリオを批判。「炉心がどこにあるかも分からず、今後も収束はできない」と指摘する。甲状腺がんにかかる子どもたちの事例が増えている現状を訴え、「日本人の大人には皆、原発事故に何らかの責任がある。子どもたちを守ろう」と呼びかけている。

### 鴨下美和氏

横浜市生まれ。2011年震災の翌朝、いわき市自宅から3歳と8歳の子どもを含む家族5人で避難。避難元が避難指示区域外とされたため、支援や賠償から外されて苦難の日々を送る。被ばく被害を無視軽視し、住民を守らない政府の責任追求と、被害に見合った賠償を求めて、福島原発被害東京訴訟の原告となる。ジュネーブなど国内外で原発事故被害を伝える活動を展開。

### 村上達也氏

茨城県那珂郡石神村(現東海村)生まれ。一橋大学卒。地元常陽銀行を経て1997年東海村長に就任。1999年のJCO臨界事故では、国や県の対応を待たずに、人命尊厳の観点から独断で村民避難を行った。福島原発事故後は原子力撤廃の姿勢を鮮明にした。

小出裕章さんは、原発が安全でもなければ安くもないことを述べた上で日本が原発をやめられない理由を説明しています。

## 破たんしている原子力にしがみつ়く訳

- ① 利権構造に居座る原子力マフィアの存在
  - ② 財政破綻し、依存体質にさせられる地方財政
  - ③ 核兵器の製造能力を保持させたい国家の思惑。
- ④ 『2012年に原子力基本法が改訂され、第2条に「我が国の安全保障に資することを目的として」という一文が加えられた』ことを指摘。『1969年の外務省内部資料に「核兵器製造の経済的・技術的ポテンシャル(能力)は常に保持する。」と記されていた』と明かしている。

## 問題だらけで危なすぎる東海第二原発

東海第二原発は、運転開始44年を経た老朽施設で、地震で被災して傷んでいる危険な原発です。非難燃性ケーブル使用による火災の恐れ、トラブル頻発のずさん管理など、事故につながる問題満載の原発なのです。

30km圏内に92万人が住んでいて、被ばく無しの避難は不可能です。10万年以上厳重管理が必要な核のゴミが近隣に大量貯蔵され、核廃液貯蔵の再処理工場も隣接。冷却が止まるだけで複合災害が起きる恐れがあり、事故が起きれば首都圏は壊滅的打撃を受け、国家が揺るがされるのです。

海側から見た東海第二原発



## 原発問題は難しくありません。

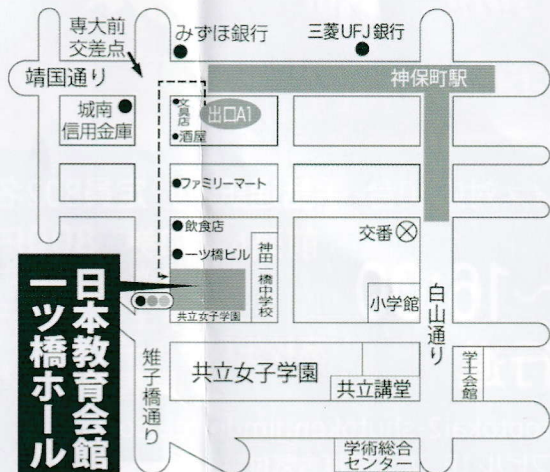
原発は、人が管理し続けられないといけないということ、人の管理を外れた時の事故の被害の大きさが、人間の想像を絶する大きなものだということが問題です。重要なのはその2つだけです。

それから、地震の予知はできないということ。原発は耐震性が低いので、とてつもなく危ない。それが原発の運転を止めた理由です。

原発は、エネルギー問題で、環境問題でもありますが、私自身は、国防問題だと思っています。50数基も海岸沿いに並べてある原発の問題を、脇においてする防衛議論も防災議論も、空理空論です。

元福井地裁裁判長 樋口英明氏談話 著書『私が原発を止めた理由』

原発を止めるために！署名活動をしています  
HPから署名簿を印刷して、皆様もぜひ取組んで下さい。  
<https://atcube8.main.jp/24>



## 会場周辺地図

〒101-0003 千代田区一ツ橋 2-6-2

交通機関のご案内 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・三田線/神保町駅出口A